

京都府中小企業技術センター協力会は、会員の皆さまと当センターとの交流を促進し、共に発展していくことを目的とする会員組織です。交流事業として11月19日(木)に京都先端科学大学工学部を見学しましたので、その概要を紹介します。

日本電産株式会社社長の永守重信氏が「産業界が求める人材を育成する」という思いから、京都学園大学を運営する学校法人を引き継ぎ、校名変更された京都先端科学大学で今春、工学部が開設されました。『京都発世界人材』をキャッチフレーズに、モーターに特化するなど斬新な改革を進められています。

今回の見学会は世界的に知られた経営者である永守氏の主導により、生まれ変わろうとしている大学を協力会会員の皆様と産業界の視点から見て、人材育成について考えてみたいという安土行博会長(株式会社イー・ピー・アイ取締役会長)の思いから実現しました。

当日は、初めに産学連携の取組みやインターンシップ制度についての説明の後、田畑修工学部長から工学部設立の経緯、工学部のカリキュラム構成や英語中心の授業、留学生を増加させること、キャップストーンプロジェクトについてお話いただきました。このプロジェクトは企業の現場が直面している課題に学生チームが取り組み、その解決のため教員や企業のエンジニアが複数でサポートし教育にあたる、産学協働人材育成プロジェクトです。「日本初の、大学で即戦力を育てる」このプロジェクトは、地域企業との連携が重要であり、参加企業にもぜひ課題提供をとの協力の呼びかけがありました。

説明終了後、校舎内にある「機械工房」にてレーザー加工機や3Dプリンタなど最先端の加工・測定装置群の見学を行いました。工房には、学生がこれらの装置を用いて作成したカタパルトコンテストの作品も展示されており、基礎知識の無い学生がわずか数カ月でソフトを使いこなし、実際の造形まで行うこ

とに参加者も驚いている様子でした。

今回は初めての教育機関の見学となりましたが、多くの参加があり、社会に通じる人材育成について関心の高さがうかがえる、有意義な見学会となりました。

徹底した感染防止対策の下、快く見学をお受けくださいました京都先端科学大学の皆様に厚くお礼申し上げます。



田畑工学部長による説明



機械工房見学



本会の目的にご賛同いただける企業様は、ぜひご入会ください。(年会費 3,000円 法人・個人は問いません)

ホームページ : https://www.kptc.jp/p_kanrendantai/p_coo/

●お問い合わせ先 / 京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画連携係 TEL:075-315-8635 E-mail:kikaku@kptc.jp

創業支援融資
お取扱中

『ここから、はじまる』

京信は「新しい発想で
自己実現を図る人」を応援します!!

第二創業モ
ご相談ください

テーマ

創業支援について

京信創業支援融資制度『ここから、はじまる』

- ご利用いただける方
当金庫の営業エリア内で、新たに事業を始める方、または事業開始後税務申告を2期終えていない方
- 商品概要
お客様の事業の進捗状況に合わせて、当初は当座貸越、その後事業の進展に伴い証書貸付で、創業を支援する融資商品をご用意いたしました。

- お使いみち 運転資金・設備資金
- ご融資金額 原則として所要資金の80%以内
- ご融資期間 当座貸越は、融資後1年目の応答日以降に迎える決算日の4ヵ月後まで
(最短期16ヵ月、最長期28ヵ月)
- ご返済方式 証書貸付は、原則として10年以内
当座貸越は、元金任意返済方式
証書貸付は、元金均等分割返済方式
- ご融資利率 当座貸越 年1.20% (固定金利)
証書貸付 年2.00% (変動金利)

* 証書貸付は直前の決算の営業利益(注1)が当初の「事業計画書」通り達成されている場合は下記の通りといたします。
(注1) 個人の場合は青色申告書の経費差引金額とします。

返済期間 7年以内 年1.20% (変動金利)
返済期間 7年超 年1.50% (変動金利)

* 証書貸付のご融資利率は金利情勢の変化により変更することがあります。表示の利率は、2020年2月20日現在の当金庫短期プライムレート(年2.8%)を基準としたものです。ご融資後の融資利率は当金庫短期プライムレートに連動する変動金利です。

- 保証人 『経営者保証に関するガイドライン』に基づいた対応とさせていただきます。
- 担保 原則不要。
ただし土地建物を購入する場合等は担保設定が必要です。

■お申込時に必要な書類等

- 当金庫所定の事業計画書および申込書類
- 審査の結果、融資をお断りすることがあります。
- くわしくはお近くの店舗までお問い合わせください。

2020年2月20日現在

京都信用金庫